

縁！まちづくり委員会

委員長 小川 直

〔スローガン〕

ストーリーの共有

〔基本方針〕

私は高校を卒業して呉を離れ、アメリカと東京の音楽大学に進学しました。国を超えて多くの人と出会い、多くの場所に行き、多くの考えに触れることで、自由な発想を磨くことができました。いつも、私の周りには、自分らしく生きている人たちが多くいました。

現在の呉市の高校生は、就職を希望すれば呉市に定着しますが、進学を希望すると大多数が市外に進学します。そして、彼らが卒業した後で呉に帰ってこないことが、人口減少、高齢化の大きな原因の一つになっています。

近年、都市部で生活する人の中に地方移住を望む人が増えてきており、多様な価値観の存在が許される世の中になってきています。この背景に着目し、私たちは、若者が都市部から呉へUターンし、呉で自分らしく生きていく方法を考えました。

昔のことを思い出す時、「どこに行ったのか」だけでなく「誰と何をしたのか」ということが同時に蘇ります。思い出が心に長く残るのは、人と人が濃厚で長い時間を一緒に過ごしたからです。人が行動することによって生まれる物語を、「ストーリー」と呼びます。一人で音楽を演奏すると一人のストーリー、二人だと二人のストーリーになるし、ライブやコンサートではお客さんや舞台裏の人ともストーリーを共有します。呉に定住する若者は、これまで、同じコミュニティの中で生きてきた人が多く、濃いストーリーを近隣の人で共有しています。

過去と現在だけではなく、将来の約束をして未来のストーリーを共有できる機会があれば、その思い出は長く心の中に残り、呉を離れた若者が呉を思い出し、Uターンすることを選択するきっかけとなります。また、共有するストーリーが個性に富んでいれば、より自分らしい選択肢を選ぶことができます。

今年度、私たち、縁！まちづくり委員会では、呉に住む若者に向けて、多くの人と多彩なストーリーを共有する機会を提供し、人と人の縁を結ぶ事業を展開して参ります。

〔事業計画〕

1. 事業名：2月例会
目的：当委員会の事業展開を円滑に行うため、基本方針及び目的の周知を図る
方法：プレゼンテーション

2. 事業名：6月例会
目的：当委員会のおこなう事業内容及び目的を周知し、事業への協力を仰ぐ
方法：プレゼンテーション

3. 事業名：呉で暮らす魅力を見つける事業（仮称）
目的：呉で暮らす魅力を見つけ、自分らしい生き方を探す
方法：体験型事業の実施

4. その他